

保谷小教育目標  
すすんで学ぶ子  
助け合う子  
元気な子

# 保小だより

NO. 420・12月号 西東京市立保谷小学校 平成28年11月30日

保谷小ホームページ <http://www.nishitokyo.ed.jp/e-houya/>



## 春が来る 校長 高野 富

師走。どのご家庭も1年間の締めくくりと、やがて訪れる春を楽しみにしていらっしゃることと思います。保谷小学校へのご理解、改めて感謝を申し上げます。

10月31日開催しました研究報告会には保護者・地域、学校関係者の方々に多数おこしいただき無事終わることが出来ました。お礼を申し上げます。また過日行いました「保小まつり」では子供たちの笑顔と笑い声が学校全体を包みました。温かいご支援ありがとうございます。

さて、来春、平成29年度保谷小学校の基本的経営方針をお伝えいたします。

・発展させる内容 ○新たな取組

### 【知】すすんで学ぶ子「学力の向上」

西東京市学校教育研究奨励事業研究指定校

(2年次) 算数科

研究発表日 平成29年11月17日(金)午後

・家庭学習の推進(国語、算数、読書、日記等)

・読書活動推進(週1回朝読書・図書委員会、

兄弟姉妹学年による本の読み聞かせ等)

・週3日放課後個別指導(火、木、金 20分間)

・長期休業中学習教室、補習授業

○振り換え休み無し土曜授業開催

(授業時間33時間以上の実施)

・教員の公開授業研究の推進

### 【徳】助け合う子「豊かな心の育成」

東京都教育委員会日本の伝統・文化の良さを発信する能力・態度の育成事業指定校

・年間を通した兄弟姉妹学年による挨拶運動

・保護者、地域の専門家による出前授業

(学年3回以上)

・伝統文化体験

(茶道、華道、書道、和太鼓等和楽器)

○地域高齢者、福祉施設との交流体験

・全校ボランティア、奉仕活動の推進

(学年3回以上)

・地域教育機関との連携

(幼稚園、保育園、児童館、中、高等学校等)

・児童主体による

「いじめ無し運動」「保小まつり」の展開

### 【体】元気な子「体力の向上」

東京都教育委員会

オリンピックパラリンピック教育推進校

・週3回業間体育の実施

(縄跳び、マラソン、シャキシャキ体操等)

・保谷オリンピック

(年3回)

○食育・健康教育の推進(お弁当の日の設定等)

・体育授業の充実

(運動量の確保)

・健康教育、保健指導の充実(歯磨き励行、

健康な体づくり指導、薬物乱用防止等)

・全校運動練習カードの継続使用

(縄跳び、体づくり運動等)

詳しくは年度末保護者会等でお知らせいたします。ご理解をよろしく御願いたします。



挨拶運動の様子です。  
兄弟姉妹学年で実施しています。

## 高学年校内研究の取組

【高学年分科会で目指している児童像】

- ① 既習事項を用いて、自力解決できる子
- ② 自分の考えを整理して、表現できる子



①について、算数では、前に学習したこと（既習）を生かして学習を進めることが大切です。

新しい問題に直面した時に、既習事項を用いて学習を進めることによって、問題を解決することを目指しています。しかし、既習事項を活用するためには今まで学習したことを確実に身に付けていることが大切です。そのために、5年生では、週3回の個別学習を中心に、家庭学習等で今まで学習したことを復習する時間を設けています。

②について、自分の考えを整理するためには、ノートに書いたり、友達に発表したりするなど、表現をする場が必要です。頭の中の考えを一度外に出すことによって、再構成され、整理されるからです。そのために、授業の流れをある程度パターン化して、毎時間、自分で考える時間、友達に発表する（説明する）時間を設定し、「考えを整理して表現できる子」の育成を目指しています。

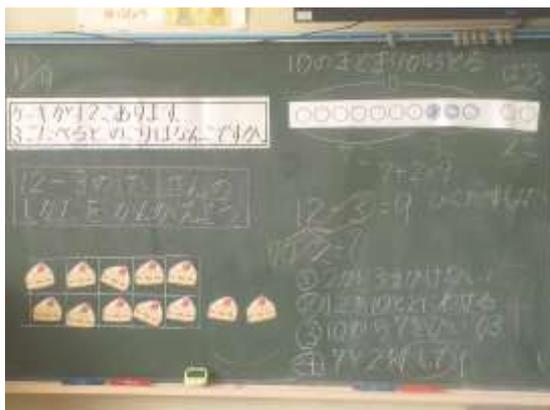
全体で発表する際、教師は「なぜそう考えたの?」「本当にそうなの?」と根拠を問う「問い返し」をして、児童に根拠を基にした発言を促します。この問い返しは家庭で宿題を見てあげる際にも有効です。計算の結果を見て、「どうしてそうなったの?」と尋ねると自然と説明をしながら、間違いに気づいたり、説明力がついたりします。ご家庭でもぜひ取り組んでみてください。

## 低学年校内研究の取組

1年生は2学期、繰り上がりのあるたし算、繰り下がりのあるひき算の学習を行ってきました。自分はどうのように考えたのか、ブロックを使い、実際に操作したり、ノートに図を描いたりしています。このように自ら表現することで、ぼんやりと分かっていた自分の考えをはっきりと理解するきっかけになります。また、描いた図を友達に説明することで、さらに自分の考えとして定着させることができます。

1年生にとって、図を描く作業は難しい部分もありましたが、徐々に慣れ、スムーズに描けるようになってきました。自分の思考を表現するツールを学び、表現する楽しさを味わえるよう、そして、2年生以降の学習につながっていくよう、これからも一步一步学習を積み重ねていきたいと思っています。

12月には、「図をつかってかんがえよう」という単元を、校内研究で行います。子供たちが、新しい問題に挑戦し、「分かった」「できた」と思えるために、どんな学習方法がよいか、考えていきたいと思っています。



## 特別支援教育について

「特別支援教育」という言葉から、どのようなことを想像されるでしょう。

保谷小学校では、「一人一人の児童の教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善または克服するため、適切な指導及び必要な支援を行うこと」と考えています。障がいの有無にかかわらず、一人一人の児童は必要な時に適切な支援を受けるのが当然であると考えからです。その意味では、特別支援教育というよりは、個別支援教育を目指しているといえるかもしれません。

子供たちの生活・学習・発達上等の課題は多岐にわたり、その内容も程度も多種多様です。担任の配慮で解決する課題もあれば、専門家の援助を受けて継続的に支援を行う必要のあるものもあります。特別支援教育は「特別なこと」ではなく「学校生活の中で何か困っている状況にある子どもたちのための教育」です。すべての児童がそれぞれの能力や可能性を伸ばし、成長していくことを目指しています。

お子さんの学校生活などで困っていることや気になることがありましたら、必要な対応と一緒に考えていきたいと思っておりますので、担任やスクールカウンセラーにぜひご相談ください。

## 保健指導について

子供たちが学校は楽しいと思っていること、元気に過ごせていることが保健室の願いです。楽しく過ごせていると、けがや調子が悪くなって来室する子どもたちが少なくなるからです。子供たちがにこにこ過ごしていると、だれもが安心します。そうは言っても、毎日、保健室に来る子どもたちは多いです。毎日、20人ほどは来室します。

子供たちには、自分のからだは自分で守れるようになってもらいたいと思います。また、自分のからだに関心をもって、保健室に来るまでの応急処置ができるようになってもらえると嬉しいです。転んだら泥んこのまま、保健室に駆け込んでくるからです。学級の先生方にも、転んでけがをした時は、「水で洗ってから保健室に行くこと」を指導してもらっています。低学年などは、最初は、洗ったときに洋服をぬらしてしまうことがあります。慣れてくると傷口を上手に洗って保健室に来ることができるようになります。また、学級にも救急セットを常備しているので、簡単なけがなら教室で対応することができます。

けがの手当ての際、どうしてこうなったか、こうなったときどうすればいいか、また、具合が悪くなったときも、どうして悪くなったか、保健指導をしながら傷の手当てをしたり、かかわったりしています。

保谷小の保健室としては、何よりも、子どもたち一人一人が“大切にされている”“役に立っている”と感じ、自尊感情や自己肯定感をもってもらうことが願いです。それらをもつことで、友達とも仲良く、楽しく毎日を過ごすことができるからです。学校での日々の生活の中で、保健指導を含めたかかわりを持ちながら、子どもたちが心もからだも伸びやかに育めるようにお手伝いしていきたいと思っております。

### 教材費の引き落としについて

2回目の教材費の引き落としが12月5日(月)と12月19日(月)にあります。給食費と一緒に下記の金額が引き落とされます。振替不能にならないよう、入金の確認をお願いいたします。集金額は学年便りでご確認ください。

両日とも、引き落としされない場合は、現金徴収となります。現金徴収となった方には、学校よりお手紙が配布されます。徴収日などは、お手紙でご確認ください。

1 2 月 行事予定表			1 2 月の生活目標 うがい・手洗いをしましょう		
日	曜	学校行事	日	曜	学校行事
1	木	安全指導 パラリンピック強化選手訪問(1~6)	16	金	
2	金	保護者会(3)	17	土	
3	土		18	日	
4	日		19	月	全校朝会 クラブ活動⑩ ICT 生活目標発表
5	月	全校朝会 委員会活動	20	火	給食(終) ALT
6	火	伝統文化(歌舞伎)教室	21	水	4時間授業
7	水	4時間授業(1-1は5時間授業) えがお終業式(保谷ルーム)	22	木	終業式 展覧会パネル置台準備(5)
8	木	保護者会(1, 2, 4) ALT PTA家庭教育学級(図書室) 4年学年活動	23	金	天皇誕生日
9	金	保護者会(5, 6) 6年学年活動	24	土	
10	土		25	日	
11	日	PTAウィンターコンサート(13:15~体育館)	26	月	冬季休業日開始(1/10(火)始業式)
12	月	全校朝会 クラブ活動⑩ ICT	27	火	
13	火	避難訓練	28	水	
14	水	4時間授業	29	木	
15	木		30	金	
			31	土	

**※12月の保護者会後にPTA役員候補者選出を行います。場所や時間等詳細は学年便りやPTA互選会の便りをご覧ください。**

## 6年生 学年の取組

6年生は11月22日(火)に社会科見学に行きました。小学校生活最後であり、最後の校外学習でした。行先は午前中に江戸東京博物館、午後は警視庁本部の二か所です。

江戸東京博物館では、江戸の町並みの模型や、刀・巻物などの実物に触れたり、実際に乗ることのできる人力車などを体験することができました。社会科の授業でちょうど江戸時代から明治・大正の学習をしているところですので、ここまで学んできたことをより深める機会になりました。

警視庁本部では、モニターで解説を聞きながらクイズに答えたり、実際に110番通報が届いている「通信指令センター」を見学したり、警察参考室にて過去の事件で実際に使われた物や警察官の制服などを見学したりしました。警視庁本部はなかなか入ることのできない空間であり、とても緊張感のあふれる場所で、その緊張感が子供たちにも伝わり、きりっとした表情で説明して下さった警察官のお話に耳を傾けていました。特に「通信指令センター」は、リアルタイムで110番通報が入っている光景を目の当たりにして、東京の安全・安心を守る警察の方々の職務の重要性を学ぶことができました。

教室での授業では味わうことのできない体験をし、感じることのできない緊張感・臨場感を味わった一日。さらにバスの運転手さんやガイドさんの「まさにプロ！」という仕事ぶりにも触れることができ、6年生それぞれが自分の将来に向けても考えることの多かった社会科見学になりました。

